

学校感染症



テキスト

感染症の原因

細菌やウイルスなどの病原体が体内に入って病気がひき起こされることを感染症といいます。

感染のしかたとしては

人から人へ（伝染病）／動物などの生き物から人へ（動物由来感染症）／土中などから傷口を通じて／食べ物から があり、

病原体の種類では

細菌／ウイルス／寄生虫・原虫／カビなどによるものがあります。

感染症と伝染病

病原体に感染しただけでは感染症ですが、その感染症が人から人にうつるものであれば「伝染病」ということになります。



テキスト

かぜ症候群とインフルエンザ

| | かぜ | インフルエンザ |
|----------|---------------------------------------|------------------------------|
| 伝染力 | それほど強くない | 強い |
| 感染から発症まで | 潜伏期間は5～6日 発熱の仕方はゆっくり 熱は出ないこともある | 潜伏期間は1～3日 急に高熱が出る |
| 症状 | 部分的な症状 2～3日で回復 | 重い全身症状 5～6日以上寝込む |
| 熱 | 37～38℃ | 38℃以上の高熱 |
| せき・鼻水 | せき、鼻水で発症がわかる | 発症後2～3日が出る |
| 登校 | 症状で判断 | 解熱後2日まで出席停止 医師の判断を仰いだ方がいい |

予防

かぜもインフルエンザも予防法はほとんど同じです。

【うがい】



【手洗い】



【栄養バランスのいい食事】



【休養】



【マスク】

（人にうつさないため
とのどを守るため）



【予防接種】

インフルエンザ
が重症化しない

